

近隣医療機関の皆様へ

～最新の頭・腹部用血管造影装置が稼動します～

大津市民病院では、平成26年1月14日より最新の頭・腹部の血管撮影および血管内治療を行う装置を導入いたしました。

新装置は患者の正面、側面を同時に撮影できるバイプレーン方式で、血管走行を立体的に把握できるため、診断、治療の確実性を向上するばかりでなく、検査、治療に要する時間を短縮できます。また造影剤の使用量も半減できます。

さらに、従来、CT装置でしか得ることができなかった断層画像や3D画像の撮影も可能になり、複雑な血管走行も短時間で確実に把握できるようになります。

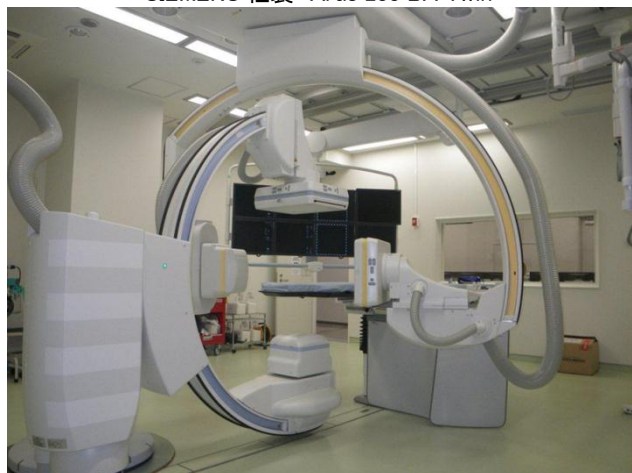
● 新しい頭・腹部用血管造影装置の特長 ●

- 長方形大視野フルフィールドフラットディテクタを搭載し、頭頸部の血管走行をバイプレーンで確認することができ、造影剤の使用量も半分に抑えられます。
- CTライクイメージング機能を用いて3D画像を生成、容易に構築することが可能で、その画像とCアームが双方向に連動していますので、効率的な治療が行えます。

● 本装置で行う主な検査・治療 ●

- 脳動脈瘤に対するコイル塞栓術
- 頸動脈に対するステント留置術
- 肝細胞癌に対する肝動脈塞栓術
- 動脈出血に対する塞栓術
- 四肢動静脈の狭窄・閉塞に対するステント留置術およびバルーン拡張術

SIEMENS 社製 Artis zee BA Twin



予約に関するお問い合わせ先

大津市民病院

《地域医療連携室》

TEL:077-526-8192

大津市本宮2丁目9-9(〒520-0804)

<http://www.municipal-hospital.otsu.shiga.jp/>

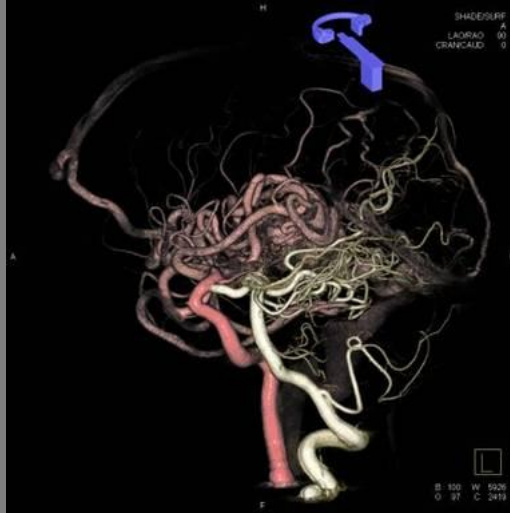
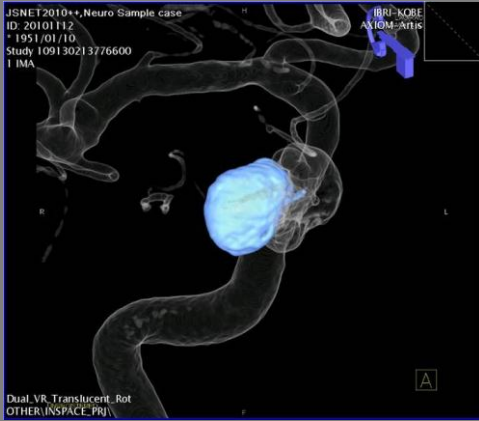


大津市民病院
Otsu Municipal Hospital

頭・腹部用血管造影装置 画像集

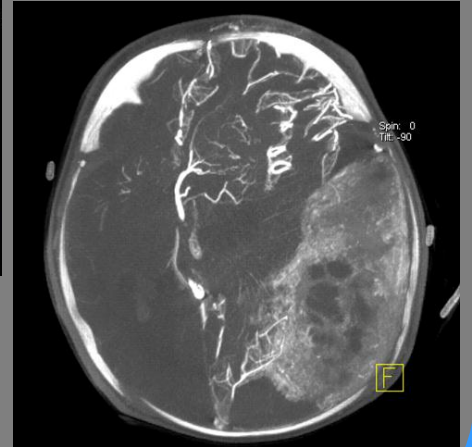
頭 部

●脳血管とプラチナコイルの詳細な3D再構成画像



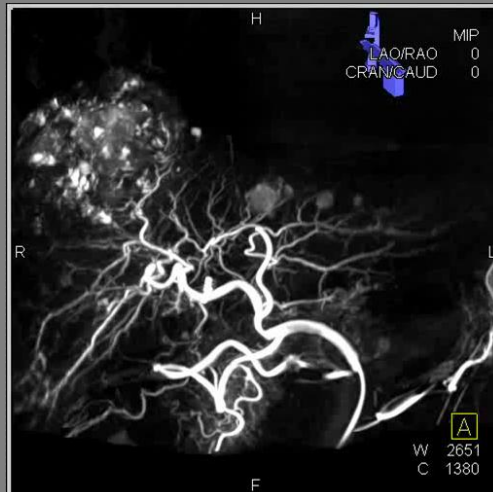
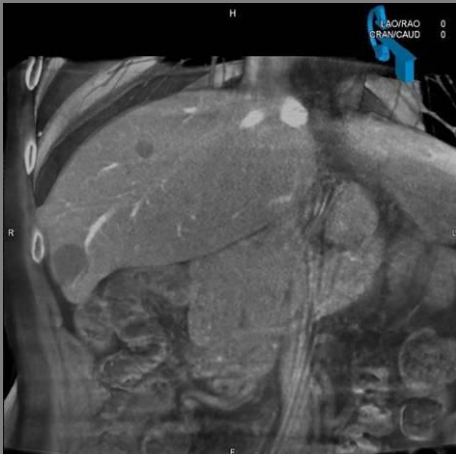
●複数の立体画像を合成可能

●術中のCT撮影



腹 部

●CT like image



●3次元画像による腫瘍栄養血管の同定

●門脈側副血行路の評価

